

音楽

文化コンテンツ創造学科 音楽コース

TW テキスト作品科目 **TX** テキスト特別科目 **WS** ウェブスクーリング科目 **S** スクーリング科目

※下記でご紹介する科目は2026年度開講予定のものです。一部、変更になる場合があります。

音楽コース専門教育科目

STEP①

音楽表現に必要な基礎や思考を身につける。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得 試験	履修内容
-----	--------	-----	-----	-----	------------	------

1年次～

音楽演習I-1	作曲入門(声・音にふれる)	TW	必	2		作曲の基本的な技術を身につけるための導入科目。DAW(デジタル・オーディオ・ワークステーション)と歌声合成ソフトの基礎的な操作を学び、実際の音や声を扱う感覚を身につける。
音楽演習I-2	作詞(ことばの発想力)	TW	必	2		作詞に必要な基本ルールを学ぶ。作詞の発想力や作詞に向こう姿勢を身につける。
音楽演習I-3	作曲1(コードワーク)	TW	必	2		DTM(デスクトップ・ミュージック)に必要なコード理論の基礎を学ぶ。コード進行の音楽的な効果や狙いを理解する。
音楽演習I-4	レコーディング	TW	必	2		DAWのエンジニア作業における決まりやテクニックを学ぶ。録音からミックス、マスタリングまでのプロセスを習得する。
音楽I-1	音楽入門	WS	必	2		本コースの学びの出発点となる科目。音楽を制作する「クリエイター」になるために、知っておきたいことや心得ておくべきことを多面的に学ぶ。音楽を「聴くもの」ではなく、「人と世界をつなぐ行為」としてとらえ、音や声、文化や社会との関わりに対する洞察力を培う。
音楽I-2	音楽のしくみ(音楽理論)	WS	必	2		DTMに必要な楽典の基礎を学ぶ。楽譜の読み方をはじめ、音階や和音の理論などを理解する。
音楽II-1	音楽と社会	WS	必	2		音楽を社会現象として観察する。時代や文化、テクノロジーの変化とともに、音楽がどのように人々の暮らしや価値観を形づくってきたのか、一方で音楽そのものがどのような影響を受けてきたのかを、さまざまなテーマを立てて考える。
音楽II-2	制作の源泉1 (日本の音楽文化の展開)	WS	必	2		昭和期以降の日本の音楽文化の歴史を学ぶ。さまざまなジャンルの作品の背景にある思想や技法の特徴にふれ、音楽制作のポイントを理解する。

音楽制作の手法を実践的に学ぶ。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
2年次～						
音楽演習II-1	作曲2(リズムと音の編集)	TW	必	2		基本的なリズムのしくみと音の編集方法を学ぶ。ドラム(キック、スネア、ハット)を用いた音づくりや、パーカッションも含めた躍動的なリズムトラックのつくり方、サンプルの効果的な使用方法、波形編集の手法を身につける。
音楽演習II-2	編曲1(ビートとサウンドの構築)	TW	必	2		ダンスマьюージックのサウンドのつくり方を学ぶ。ダンスフロアを意識した音づくりや、FX(効果音)の使い方、サンプリング、波形編集、リミックスの手法などを習得する。
音楽演習II-3	編曲2 (メロディーを彩るアレンジ術)	TW	必	2		歌を中心に、楽曲の編曲技術を幅広く学ぶ。曲調やリズムパターン、コード進行、使用する楽器などを適切に選択し、目指すサウンドの実現に向けた編曲に取り組む。
音楽演習II-4	ビジュアル・プロデュース	TW	必	2		アーティストや音楽作品の世界観を視覚的に表現するための基礎を学ぶ。アートディレクション、ミュージックビデオ、ジャケットデザイン、スタイリングなど、ビジュアル表現に関わる幅広い手法を身につける。
音楽III-1	制作の源泉2 (アメリカ音楽のダイナミズム)	WS	必	2		アメリカ音楽の歴史を辿り、アメリカ音楽のダイナミズムを支える思想と技法の特徴を学ぶ。代表的な作品にふれながら、音楽制作のポイントを理解する。
音楽III-2	制作の源泉3 (音楽の創造と受容の変遷)	WS	必	2		西洋音楽から世界の伝統音楽、近代以降の映画音楽に至るまで、さまざまな音楽の歴史を学ぶ。代表的な作品にふれ、作品の背景にある思想や技法の特徴を知り、音楽制作のポイントを理解する。
音楽IV-1	音楽でデザインする1 (音楽の活用法とそのプロセス)	WS	必	2		空間演出やまちづくり、Well-beingなどの、社会の中で音楽が活用されているさまざまなプロジェクトにふれる。各プロジェクトがどう組み立てられ、どう音楽制作がなされているのか、具体的な制作のプロセスを学ぶ。

音楽を伝える方法を学ぶ。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
-----	--------	-----	-----	-----	--------	------

3年次～

音楽演習III-1	作曲3(オーケストレーション)	TW	必	2		ストリングス、金管楽器、木管楽器などの代表的なオーケストラ楽器の特性を学ぶ。ハーモニーの基礎的な理論やテクニックを習得する。
音楽演習III-2	音楽と映像	TW	必	2		映像に合わせて流す音楽の制作技術や制作の考え方を学ぶ。ゲーム、ドラマ、映画、CMなどにおいて、劇中伴奏音楽やBGMにどのような音楽が求められているのかを理解する。
音楽V-1	音楽でデザインする2 (音楽で広がる豊かな世界)	WS	必	2		音楽を使ってデザインすることを多様な事例を通じて学ぶ。人々の暮らしや社会のさまざまな課題を解決するために、音楽の力や可能性をいかに具現化するかを考察し、社会の中ににおける音楽の豊かな広がりを追求していく。
音楽V-2	音楽ビジネスの構造	WS	必	2		音楽の制作から流通、消費に至るまでのビジネスプロセスを体系的に学ぶ。アーティスト、レーベル、音楽出版社、マネジメントなどの役割を理解し、著作権や契約に関する基礎知識を習得する。
音楽V-3	デジタルマーケティング	WS	必	2		音楽を社会に届けるためのマーケティング手法を体系的に学ぶ。配信プラットフォーム、SNS、プレイリスト、インフルエンサーなどを用いた現代的なプロモーションのしくみを理解し、効果的な発信戦略を考察する。

社会へ発信する。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
-----	--------	-----	-----	-----	--------	------

4年次～

音楽演習IV (2027年度開講予定)	プレゼンテーション	TX	必	4		自分が創作しようとする卒業制作作品が、誰の何のための音楽なのか、まずはコンセプトを設定する。そして、それを他者に伝えるための「プレゼンテーション」の手法を学び、実践する。
卒業制作(音楽) (2027年度開講予定)		S	必	4		これまでの学習の集大成となる音楽作品を制作する。数回の講評とディスカッションを通じて、作品の完成度を高め、新たな価値を生み出していく。卒業制作作品は卒業制作展で発表し、社会へ発信する。